

好き × ゴミ拾い = 運をつかむ

CLEAN WATER PROJECT

田中 蓮汰



自己紹介

田中 蓮汰

横浜市鶴見区

中学生

陸上競技部

釣りが大好き



01 きっかけ

好きだからこそできる

釣り好きの両親に育てられ気がつくとも両親よりも釣りが好きになっていました。僕が釣りをしている横で母がいつもゴミを拾っていたことから、僕も釣り場でのゴミ拾いを始めるようになりました。と、書くように母から言われましたが、本当は、大好きなYoutuberが

「釣りって運ゲー要素が強めなんで、運気アップのげん担ぎが大事。ゴミを拾う量によって祝福ゲージが満タンになり、釣れる確率が上がる」と話していたのをきっかけに釣り場のゴミ拾いをするようになりました。僕には今、クロダイを釣りたい！という熱い思いがあります。ゴミ拾いをして、必ずクロダイを釣りたいです！



02 ゴミ拾い

落ちているゴミを拾う、ただそれだけ

僕は鶴見川やふれーゆ、臨港パークなどでよく釣りをします。

鶴見川ではボートに乗っている人が来ると釣り竿をあげて手を振ったりするので、ボートの人とも仲が良いです。

残念なことに、これらのどの場所も本当にゴミが多いです。

釣りに行く時には**ゴミ拾い用マイトング**と**ゴミ袋**を持ち歩いています。

毎回持参したゴミ袋が2分足らずでいっぱいになってしまいます。

もうちょっとゴミ拾いがしたいなと思う時には、土手を散歩している人に声をかけ、**ゴミ袋をもらう**こともあります。

1分だけでもできる、ゴミ拾いを今後も続けて行きたいです。



03 道路でもゴミを拾う

一つだけ拾う

僕は釣りに行った時だけでなく、学校帰りにもゴミを拾うことがあります。しかし、いつもゴミ袋を持っているわけではなく、常にゴミ拾いをしながら帰るということはありません。

ただ、ペットボトルなどの大きなゴミが落ちていた時には、**一つだけでも拾って**帰ることがあります。

こうして、数や場所に関係なく、一つだけでも道路でもとにかく拾うということが習慣になってきて続けることができているのかなと感じています。道路に落ちているゴミも拾わなければ、鶴見川まで行ってしまうかもしれません。一つでも拾えば、ゴミが鶴見川まで行くことはなくなりますよね。

運を味方につけよう！

01

好きを見つける

ぼくの
場合 釣りが大好き
クロダイ釣りたい！

ボートの
場合 ボート競技が大好き
試合で勝ちたい！

02

ゴミを拾う
祝福ゲージ満タン！

ゴミ拾いした
気持ちがいい！

03

目標達成！

念願の
クロダイゲット！

念願の
メダルゲット！